

予備知識なしで読むことのできる哲学書

プラトンの作品はどれも予備知識なしで楽しむことができるが、最初に読むものとしては

『ソクラテスの弁明』

『クリトン』

『パイドン』

『ゴルギアス』

『国家』第一巻

などがあげられる。いずれも、複数のプラトン全集に収められている他、文庫本もある。

アリストテレス

『政治学』第一巻

『ニコマコス倫理学』第一巻

『形而上学』第一巻

いずれも岩波版アリストテレス全集に収められているほか、『政治学』『ニコマコス倫理学』は西洋古典叢書、京都大学学術出版会にも含まれている。

エピクテトス『語録』、鹿野治助訳『キケロ、エピクテトス、マルクス・アウレリウス』中央公論社、中公バックス、世界の名著 14 所収

アウグスティヌス『告白』全 13 巻のうちどの巻でもよい。山田晶訳『アウグスティヌス』中央公論社、中公バックス、世界の名著 16 他、複数の訳がある。

デカルト『方法序説』あるいは『省察』のなかの第一省察、第二省察。